

課題

人口減少等が社会経済に与える影響

労働力人口の減少・雇用形態の多様化

人口構造の変化・需要の変化

地域空間の変化・地域活力の衰退

→ こうした課題を克服し、いかにして豊かな国民生活を実現していくか。

労働力

就業率をどのように向上させるか、成長の原動力の人材をどのように育成するか、能力をフル発揮できる環境をどのように整備するか。

産業

成長の原動力となるイノベーションを起こし、長寿社会に資する高付加価値産業をどのように育成するか。

地域

就業機会の創出や経済基盤の強化、地域コミュニティを支える生活環境の向上など、地域の活力の再生をいかに進めていくべきか。

対応の方向性

対応の方向性

対応の方向性

○ 全員参加型社会の実現・能力のフル発揮

- ・職業訓練と個別支援の充実等による、社会の中核を担う若者の安定的雇用の確保
- ・女性が出産後も安心して子どもを育てながら働き続けられる就業環境や子育て環境の整備
- ・65歳までの雇用確保のための施策の在り方の検討や地域で働ける場の拡大等、高齢者が働き続けられる生涯現役社会の実現
- ・障害者が誇りと生きがいを持って働くことができる社会の実現
- ・非正規雇用の在り方を検討し、雇用の安定と質の向上に関する総合的な取組の推進
- ・職場のメンタルヘルス対策の強化など労働者の健康確保等のための就労環境の改善 など

○ 成長型長寿社会に必要な人材の育成・活用

- ・介護・福祉、医療、子育てなどの成長分野で民間の力を活用した人材育成の推進
- ・高度人材の育成・活用（グローバル人材の育成や海外高度人材の活用を含む） など

○ 移動しやすい労働市場の整備

- ・労働者が成長分野等に移動できるためのジョブ・カード活用等の環境整備 など

○ 医療イノベーション

- ・基盤研究から実用化への橋渡し支援について重点的に強化するなど革新的な新薬等の開発を支援
- ・ものづくり企業の技術を医療機器開発に活用するための制度、インフラ、ネットワークづくり
- ・重点技術に集中支援して成功事例を生み出すなど再生医療の推進
- ・バイオバンク・データベースの整備などを通じた個別化医療の推進
- ・薬事審査体制の強化、外国人患者の受入環境の整備等の医療イノベーションを起こすための制度・インフラ整備 など

○ IT等を活用した新サービスの開発・普及

- ・ITを活用した医療・介護等関連分野の新サービスの創出
- ・医療・介護周辺の多様なニーズに応える、公的保険外のサービス（医療生活産業）の創出 など

○ シルバー・イノベーション

（高齢者向けの商品・サービスの普及）

- ・ソーシャルビジネスの普及支援
- ・高齢者向け自動車の開発・普及
- ・生活・福祉分野におけるロボットの実用化や創意工夫ある福祉機器の開発 など

○ 地域の創意を「点」から「面」へ

- ・地域からの創意とそのネットワーク化を支えるワンストップの支援体制を構築
- ・PFI/PPP、土地信託、URの活用等、ファイナンスを含む幅広いツールで復興地域づくり等を支援

○ 被災地域の復興を日本再生の先駆例へ

- ・世界を先導するようなコンパクトシティの推進
- ・健康・医療・介護サポート、モビリティ等を確保した地域包括ケアによるエイジング・イン・プレイスの実現
- ・子育て家庭への総合支援や、大学等を活用したまちづくりの推進
- ・地域の資源・創意工夫を生かした雇用創出・人材育成
- ・観光振興等による交流人口の拡大、エネルギー自立型農山漁村の形成、中小企業の振興 など

○ 地域の自主的取組の促進

- ・上記のまちづくり等を総合的に支援するため、総合特区制度の活用や地域再生制度の見直し等により、地方や大都市の再生を推進

※ 大震災で新たに認識された留意点

- ・人と人との絆こそ地域再生の核であり、コミュニティを支える魅力豊かな活動の「場」が各地に広がるよう、NPO等と連携した公共空間リフォーム・再生等を推進
- ・全国的な津波リスクへの津波防災まちづくり、代替交通ルート確保等の国家危機管理的観点からの地域づくり、国土政策や防災計画、BCPの見直し等を推進